

柿本竜治

助教授 博士(学術)

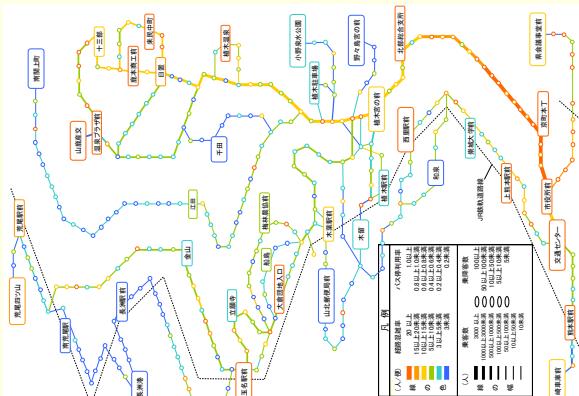
kakimoto@gpo.kumamoto-u.ac.jp

研究のキーワード

バス路線再編, 社会経済分析, 病院再編, 中山間地集落維持, 防災リスクコミュニケーション

路線別バス事業経営評価手法の開発

平成14年の道路運送法改正により、バス路線の需給調整規制の廃止とともに地方バス補助制度も改定された。これまでの内部補助を前提としていた事業者への補助措置ではなく、生活交通確保のために地域にとって必要な路線に対する路線毎の補助制度に改められた。補助金投入に際し、路線を評価する指標として営業係数や輸送密度が用いられてきたが、これらの指標による評価には営業費用を最小にする投入や产出がなされているかという企業努力は不問としている。本研究では、生産性と集客性で構成される「企業努力面」と、公共性と収支性で構成される「経営・環境面」とにより路線を分類した。この方法により、公的補助投入対象路線を効率的に絞り込むことが出来た。



研究課題

- 1) 規制緩和後の生活交通対策と補助負担のあり方に関する研究
- 2) 熊本都市圏の収支率の改善を目指したバス路線網の再編に関する研究
- 3) 生活行動実態調査に基づく中山間地域の交通環境の現状と課題
- 4) 住民受療動向に基づく市町村合併下の病院再編に関する研究
- 5) 大規模店舗立地と消費者の商業地選択行動のモデル化に関する研究
- 6) 水害に対する地域防災力向上を目指したリスクコミュニケーションの実践的研究

企業の皆様へ

熊本大学政策創造研究センターは、地域社会の抱える様々な課題について、本学の知的・人的・物的資源を結集し、教育研究の成果を政策提言という形で地域社会へ還元させるとともに、社会とのインターフェイス機能を発揮し、迅速に課題解決に当たるため、特色あるプロジェクトによる政策提言を行うこと及び地域政策を担う人材を養成することを目的としています。